



A

A ヘリンボーンの壁がひと際存在感のある、北欧モダンティストのリビング。「木はケンカしない」という担当・永谷さんの言葉に後押しされ、フローリングやウッドブラインド等、様々な色の木材をふんだんに使用し、お気に入りの空間になったそうです。内装に適した照明や時計などのデザイン雑貨は、ご夫婦がチョイス。B キッチンは壁と同じホワイトでコーディネート。キッチン横の壁には黒板になる壁紙を採用しており、チョークでの書き消しができます。

C 1階トイレ（左）は、水色のクロスと貝殻の形の照明が海のような爽やかさを演出。2階トイレ（右）はモノトーンで抑えつつも、シンプルすぎない太ストライプのクロスで個性を出しています。D ランタン型のモザイクタイルが貼られた1階トイレのお手洗い。シックなカラーリングがエキゾチック。



B



CORABEL



C



D



切り妻の屋根がデザインのアクセントになっている、真っ白で清潔感のある外観。外壁は、雨と一緒に汚れが流れ落ちる超撥水の塗り壁。湿式外断熱の塗り壁工法により断熱性もアップ。スノーストップパールーフの採用と、雨樋に凍結防止ヒーターを仕込み雪対策もバッチリ。

「やべい」「超可愛い」と、完成見学会に来た若い女性たちの目は釘付けだったそうです。こだわったという外観は切り妻の三角屋根に白い塗り壁。道で見かける「あの家いいなあ」と思う家の多くがそのような外観だったので、この外観は譲れない絶対条件でした。中に入ると、白をベースに、床や家具などに木材を使った温かみのあるナチュラルな内装となっていました。とりわけリビングの一部に採用されたヘリンボーンの壁は、この家の顔とも言える強い存在感です。1階トイレの手洗いにはコラベルのランタン型モザイクタイルを貼り、レトロな配色がエキゾチックで白壁によく映えます。パソコンを使うことを前提としたリビングの小上がりには、プリンターを設置できるように壁に棚を取り付けています。また、壁の角の丸みや、ウォーターケインクローゼットなどの扉のない垂れ壁仕様の入り口はアーチ状にするなど丸みをつけた柔らかい印象の空間づくりにもこだわりで快適です。

さらに、可愛いだけではありません。暖房はヒートポンプ式パネルヒーターを採用しており、高気密で外壁は外張りと内張りのダブル断熱。真冬も自然な暖かさ

見た目も中身も  
こだわりが行き届いた住まい

おしゃれなインテリアの住まいに憧れ、北欧モダンティストを取り入れたA邸。



#### 創業91年伝統の技

#### ◆ 豊富な施工実績と技術力

当社では、公共施設から一般住宅まで幅広く対応しており、今まで培ってきた高度な技術を活かして住宅の設計提案から施工まで進めています。

#### 豊富な土地情報

#### ◆ 土地選びのご相談

無理のないご予算組みの第一歩です。ご希望の条件に合う土地を徹底的にお探しします。

#### 資金計画

#### ◆ 住宅ローンのご相談

返済計画の検討や銀行選び、総合的な資金計画まで住宅ローンアドバイザーにご相談ください。

#### 夢をカタチに

#### ◆ 住まいのご提案

住宅シミュレーションソフトで、リアルな我が家を再現。イメージ作りにご活用ください。

#### ずっと安心

#### ◆ 修理・メンテナンスも

設計・施工からアフターまで、どんな小さな修理でも対応いたします。



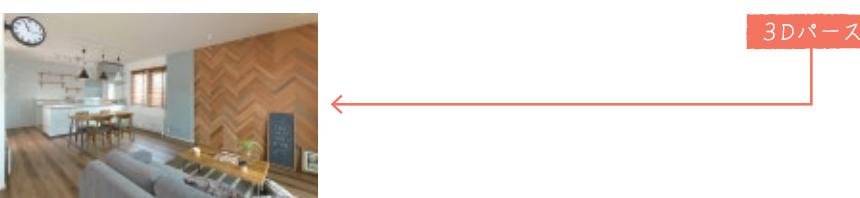
### 株式会社 村上組

弘前展示場 TEL.0172-35-6118

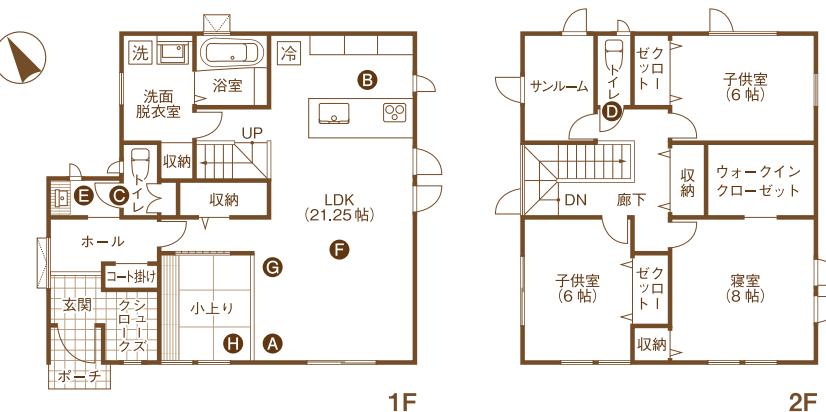
弘前市駒越字村元 29-5

[展示場定休日／毎週水曜]

ホームページ／kk-murakami.com/



### PLAN



### DATA

1階床面積 / 67.9 m<sup>2</sup> (20.5坪)  
2階床面積 / 59.6 m<sup>2</sup> (18.0坪)  
延床面積 / 127.5 m<sup>2</sup> (38.5坪)  
家族構成 / 2人 (夫婦)  
設計 / 株式会社 村上組  
施工 / 株式会社 村上組  
構造 / 木造2階建  
工法 / 木造軸組工法

会社名 / 株式会社 村上組  
住所 / 弘前市駒越村元 29-5  
電話 / 0172-35-6111  
URL / kk-murakami.com/



F 小上がりの畳スペースは、琉球畳の採用やくすんだ水色のアクセントクロスにすることで、北欧モダンなインテリアになじんでいます。 G 小上がりの下は収納として有効活用。このように、少しでもスペースが空いた場所は収納にしているので、収納スペースは豊富です。 H 書斎や勉強スペースとして活用できる小上がり。ランダムに配置された飾り棚や、雑誌や新聞をディスプレイするように収納できる壁厚収納は、実用性とセンスを兼ね備えています。この空間のアクセントになっているガラスブロックは、壁を隔てた通路への採光も考慮して配置されました。

「できないことはない」 照明器具や時計などといったインテリア 雑貨の多くはAさんによるお持ち込み。 内装に関する、「こういうのありますか?」と、写真でご要望するなど、はじめから明確な理想の住まい像を描いていた Aさん。事細かなこだわりの実現のため、自由設計でチャレンジの幅が広い村上組に施工を依頼しました。 幾度となく重ねた打ち合わせでは、その都度ベースに起こした具体的なイメージで確認。少しでも違うプランに変わるとデザインも変わります。リビングのヘリンボーンの壁はフローリング材を貼ったもので、流行を取り入れたことで新しいことでも多く試行錯誤が続きましたが、村上組営業の永谷さんは「我々も勉強になるし、それに、できないことってないんですよ。なので、はじめから『できない』と言うことはしないように心がけています」と話します。打ち合わせの際、必要な変更もできるので、イメージの食い違いを防ぐことができます。 お手伝いをしていました。また、万全の安全管理のもとで施工を行い、外構を含めた建設し、地元と密着した同社は創業91年の伝統と技術で、お客様の夢を実現する住宅から街づくりまで地域のインフラを画面上でご要望のプランを作成。実際にお手伝いをしていました。また、万全の安全管理のもとで施工を行い、外構を含めた建設し、地元と密着した同社は創業91年の伝統と技術で、お客様の夢を実現する